

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 シャクリー・グローバル・グループ株式会社

コード番号 8205 URL

代表者 (役職名) 代表執行役

(氏名) 齋藤 匡司

問合せ先責任者 (役職名) 執行役管理本部長

(氏名) 湯田 芳久

TEL 03-3340-3601

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	23,286	70.7	5,079	134.0	4,914	169.2	2,672	185.3
25年3月期第2四半期	13,644	19.6	2,170	25.0	1,825	25.7	936	23.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 2,958百万円 (668.3%) 25年3月期第2四半期 385百万円 (975.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	136.64	136.13
25年3月期第2四半期	37.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	41,104	9,053	21.6
25年3月期	40,529	11,176	27.1

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 8,877百万円 25年3月期 10,987百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期の期末配当予想額については未定であります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	29.1	6,904	33.6	6,221	37.2	3,231	16.2	130.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照下さい。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	25,920,000 株	25年3月期	25,920,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	11,344,066 株	25年3月期	1,212,900 株
----------	--------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	19,559,363 株	25年3月期2Q	24,711,804 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日までの6ヶ月間)におけるわが国経済は、政府、日銀一体となった金融政策等により円高是正および株価回復が進み、景況感改善の兆しが見えてきました。

このような状況のもと、当社グループは、新規メンバー獲得やビジネスリーダー育成のための販売促進活動を通じ、顧客やスーパーバイザーの増加に引き続き力を注いでまいりました。

当期の当社グループの売上高は、アジア事業での売上規模の大幅な増加により総売上高 42,000 百万円(前年同期比 72.1%増加、為替の影響を除くと 42.6%増加)、純売上高(売上割戻差引後) 23,286 百万円(前年同期比 70.7%増加、為替の影響を除くと 41.5%増加)となりました。

営業利益は 5,079 百万円(前年同期比 134.0%増加)となりました。売上拡大をサポートするための投資による費用増加があったものの、売上的大幅な増加により増益となりました。

経常利益は 4,914 百万円(前年同期比 169.2%増加、為替の影響を除くと 120.1%増加)、四半期純利益は 2,672 百万円(前年同期比 185.3%増加)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、主に棚卸資産、その他の流動資産、固定資産が前連結会計年度末に比べ増加しましたが、現金及び預金が減少しました。これらの結果、総資産は前連結会計年度末に比べ 575 百万円の増加となりました。

負債につきましては、未払費用が減少しましたが、買掛金、借入金、その他流動負債、その他固定負債等が増加したため総負債は前連結会計年度末に比べ 2,697 百万円の増加となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ 2,123 百万円減少しました。これは主に自己株式が買い取りにより 5,069 百万円増加したためです。また四半期純利益の計上により 2,672 百万円増加し、為替の影響により、為替換算調整勘定が純資産を増加させる方向に 285 百万円変動しました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益と減価償却費、仕入債務の増加、売上債権の減少による収入、また法人税等の支払、たな卸資産の増加による支出等がありその結果、2,630百万円の収入(前年同期は2,005百万円の収入)となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形・無形固定資産の取得のための支出等により 329百万円の支出(前年同期は268百万円の支出)となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金やリース債務の返済、自己株式の取得等により 4,275百万円の支出(前年同期は636百万円の支出)となりました。また為替の換算差額により 232百万円増加しました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より 1,741 百万円減少し、12,198 百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月18日に公表いたしました連結業績予想から修正はございません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,946	12,204
売掛金	2,680	2,384
商品及び製品	2,855	3,892
原材料及び貯蔵品	1,490	2,140
その他	4,242	4,925
貸倒引当金	△38	△38
流動資産合計	25,176	25,509
固定資産		
有形固定資産	3,419	3,480
無形固定資産		
のれん	5,691	5,650
商標	3,594	3,737
その他	1,229	1,333
無形固定資産合計	10,515	10,721
投資その他の資産		
その他	1,418	1,392
投資その他の資産合計	1,418	1,392
固定資産合計	15,353	15,594
資産合計	40,529	41,104
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,088	2,899
1年内返済予定の長期借入金	925	934
1年以内のリース債務	423	447
未払売上割戻金	3,668	3,667
未払法人税等	1,529	1,638
未払費用	2,315	2,126
代理店研修会議費引当金	503	452
ポイント引当金	38	51
その他	2,088	2,636
流動負債合計	13,580	14,854
固定負債		
長期借入金	11,340	11,415
長期リース債務	2,213	2,137
退職給付引当金	916	971
役員退職慰労引当金	20	22
繰延税金負債	520	829
その他	762	1,819
固定負債合計	15,772	17,195
負債合計	29,353	32,050

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	1,196	1,196
利益剰余金	11,276	13,949
自己株式	△978	△6,047
株主資本合計	11,593	9,197
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6	7
為替換算調整勘定	△613	△328
その他の包括利益累計額合計	△606	△320
新株予約権	189	175
純資産合計	11,176	9,053
負債純資産合計	40,529	41,104

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	13,644	23,286
売上原価	4,825	7,670
売上総利益	8,818	15,615
販売費及び一般管理費	6,647	10,535
営業利益	2,170	5,079
営業外収益		
受取利息	1	17
為替差益	—	226
その他	7	4
営業外収益合計	9	247
営業外費用		
支払利息	285	298
為替差損	6	—
その他	63	115
営業外費用合計	354	413
経常利益	1,825	4,914
特別利益		
保険差益	—	210
新株予約権戻入益	—	15
特別利益合計	—	226
税金等調整前四半期純利益	1,825	5,141
法人税等	889	2,468
四半期純利益	936	2,672



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
四半期純利益	936	2,672
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	0
為替換算調整勘定	△551	285
その他の包括利益合計	△551	286
四半期包括利益	385	2,958
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	385	2,958

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,825	5,141
減価償却費	358	394
のれん償却額	218	271
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	△1
受取利息及び受取配当金	△2	△17
支払利息	285	298
為替差損益(△は益)	0	10
保険差益	—	△210
売上債権の増減額(△は増加)	△167	351
たな卸資産の増減額(△は増加)	△57	△1,553
長期前払費用の増減額(△は増加)	42	△83
仕入債務の増減額(△は減少)	402	740
未払費用の増減額(△は減少)	△88	△263
代理店研修会議費引当金の増減額(△は減少)	△81	△60
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△9	△11
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△51	2
その他	139	△740
小計	2,812	4,266
利息及び配当金の受取額	1	17
利息の支払額	△240	△268
法人税等の支払額	△568	△1,946
法人税等の還付額	—	351
保険金の受取額	—	210
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,005	2,630
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△126	△206
無形固定資産の取得による支出	△155	△127
従業員に対する貸付けによる支出	△63	—
従業員に対する貸付金の回収による収入	77	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△268	△329
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	850
長期借入金の返済による支出	△444	△871
リース債務の返済による支出	△190	△198
自己株式の取得による支出	△0	△4,055
財務活動によるキャッシュ・フロー	△636	△4,275
現金及び現金同等物に係る換算差額	△419	232
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	680	△1,741
現金及び現金同等物の期首残高	9,662	13,939
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,343	12,198

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年6月25日開催の株主総会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この取得等により自己株式は、当第2四半期連結累計期間において5,069百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において6,047百万円となっております。